



＜特集「送る会」＞ 今年も6年生のために、下級生が…

毎年、この時期になると、御幸小の子たちのすばらしさを実感します。もちろん、先生方の陰での支えがあつてのことですが、それにしても、5年生を中心に、これだけ子どもたちだけで取り組めることに感心するばかりです。しかも、「去年やった〇〇がうまくいったから、今年も…」ではなく、毎年新しい取組を考えて、6年生との思い出をつくり、感謝の気持ちを伝えたりしています。そのために、5年生は3学期に入ってから、思い出づくりの集会、6年生へのプレゼント作り、6年生を送る会等のグループに分かれてそれぞれ準備を進めます。

今年は、6年生との思い出づくりのために、たてわり班で校内を巡る「みゆきビンゴ」がありました。5年生が作った問題がおもしろく、たてわり班でわいわい話をしながらあちこち歩き回る姿がとてもよかったです。また、5年生の進行もすばらしく、体育館での整列や説明も、一切先生の助けを借りずに自分たちで約150人を動かしていました。集会の終わりの感想の時間には、6年生が何人もお礼の言葉を伝えていました。私も子どもたちとあちこち見て回ってましたが、その途中、5年生の教室では、別のグループの子たちが、6年生へのメッセージの絵を描いたり、プレゼントを準備したり…。

そして今週月曜日が「6年生を送る会」。この日まで、担当のグループの子たちは、毎日昼休みに準備をしたり練習をしたり。また、先週は、体育館やみゆきホール、教室から各学年でお礼のメッセージや歌の練習もありました。

そんな姿もあり、送る会はきっとすばらしい会になるだろうと思ひながら当日を迎えました。5年生の「威風堂々」の生演奏で6年生が入場し、その後は各学年からの感謝やお祝いメッセージ。どの学年の出し物も、とても心がこもっていて、それを見ている6年生は、何人も涙を流していました。

下級生の後に、6年生がそれぞれの学年に力強く呼びかけをして、その後卒業式で歌う「旅立ちの日に」を歌ってくれました。下級生にも何人も泣いている子がいて、改めて、6年生とのつながりの深さを感じました。

その後、恒例の6年生から5年生への校旗渡し、縦割り班の1年生からのプレゼント渡

2/24(火) 6年生のための「みゆきビンゴ」

6年生のために、たくさん考え準備して、一人一人が自分の役割を果たしている5年生。6年生を中心に、たてわり班ごとにわいわい楽しく学校を歩き回るみんな…。ビンゴの問題も、とてもおもしろくて私も「これ、どこどこ？」と一緒に考えました。最後の感想では、6年生が何人も「私たちのためにありがとう」を伝えていましたね。最高の集会でした。子どもたちだけで、これだけの集会ができる御幸小はやっばりすごい。すごすぎる！



2/26(木) 同じくビンゴの時間、5年生が…

5年生の教室では、6年生へのメッセージ用の大きな絵(みゆっぴいとキキ)を描いている人たちが…。その横には、一人一人に手渡すカードもあり、そのどちらも、めちやくちやくよくて(※ネタバレにならないようぼかしています)…、私は「すごい、すごい」を連発してしまいました。そして、この前のダンスクラブの発表のように、自分が好きなこと、得意なことを発揮する姿って本当にいいなと思いました。忘れていました…。6年生は読まないで下さい。



2/27(金)今週もずーっと…、そして月曜は

先週に引き続き、今週も、5年生が6年生のために、昼休みにいろいろと準備してくれました。忙しそうでしたが、やっぱりみんな笑顔でした。また、今週は教室や体育館から、送る会での出し物の練習をする声が聞こえてきました。1年生から5年生まで、みんな一生懸命で、練習を見るだけでも、6年生への思いが伝わってきました。月曜日、きっといい会になるなと思いました。来週は、もう3月…。いよいよですね。6年生のみなさん。



し（メッセージカード）がありました。そして、全校のみんなで歌う最後の校歌。このとき、これまではいつも6年生が一番大きな声で歌っていたのですが、この日は、5年生がそれ以上にさらに声を出し、他の学年もみんなめいっぱい歌い、私は「みんなの心がつながっているな」と感じ、涙が出ました。

最後に、5年生からの**サプライズ動画**があり6年生は時には笑顔で、そして涙を流しながらスクリーンを見つめていました。言葉にならないくらい、すばらしい会でした。

3/3(火) みんなの心がひとつに… 送る会

これまでお世話になった6年生へ、心をこめて**感謝の気持ちと応援の気持ち伝える下級生**。その気持ちへの感謝と、**下級生への熱い思いを言葉と歌で伝えた6年生**。そして、全員がそろって歌う最後の校歌。体育館にみんなの声が響いたとき、**みんなの心がひとつになるとは、こういうことだ**と思いました。こんなすばらしい輪の中にいることができ、**こんなやさしいみなさんと一緒に過ごすことができ、私は本当に幸せです。**



＜↓私から5年生へのメッセージ＞

5年生のみなさん。もう一度お礼を言います。ありがとうございます。みゆきビンゴもプレゼントも送る会も大、大、大成功でしたね。私は、あの場所から、うれし涙を流す6年生を何人も見ました。送り出す下級生も、何人も泣いていました。そして、5年生の精一杯のがんばりに、私も涙がでました。5年生の出し物もすばらしかったけど、私はそれ以上に、めいっぱい校歌を歌う5年生に感動しました。全校のみんなで歌う校歌は、これが最後だったから。こんな頼りになる5年生がいれば、6年生も、私も、安心して卒業できます。もう一度言います。本当にありがとうございます。5年生のことを誇りに思います。

＜↓私から6年生へのメッセージ＞

きっとすばらしい会になる、そう思っていました。その予想の何倍もすばらしい会になりました。これは、みなさんの最高学年としてのがんばり、下級生へのやさしさが、本物だったということです。6年生のことを思って涙を流す下級生を何人も見ました。体育館全体が、あんなにやさしく温かい雰囲気になったのは、6年生のやさしさや元気が、学校全体に広がったからです。この御幸小を、やさしさと笑顔でいっぱいしてくれたみなさんに、心から感謝します。本当にありがとうございます。私へのサプライズも…。下級生とのお別れが終わり、次は、いよいよ卒業式。6年間の小学校生活とのお別れです…。

＜6年生の感想から（一部抜粋、修正）＞

・送る会をしてもらって、とても嬉しい気持ちになりました。1年生は明るくかわいい発表、2年生はおもしろさもある元気な発表、3年生は2年生の大きな声を超えてくる発表、4年生はクラブのことで感謝を伝えてくれた発表、そして5年生は同じ委員会の6年生に感謝を伝えて、組体操のときの歌を歌ってくれました。体育館の飾りやメッセージも、たてわり班の手紙も全部、5年生がやってくれたかと思うと、とても嬉しかったです。



・メッセージやムービーからの言葉を受けて、みんなからの思いがしっかり伝わってきました。出し物では、1年から5年生へと学年が上がるにつれ、「かわいい」から「感動」に変わりました。歌は学年に関わらずみんなすごく上手で、大きな声で歌ったり、曲に合わせて揺れていたりと、楽しそうにしている、こっちも心が楽しい気持ちになりました。楽しい歌や、感謝のメッセージのおかげで、中学校でもがんばれると思いました。

・みんなの気持ちが伝わってきたし、自分たちの発表をしているときに泣きながら伝えてくれたことが、嬉しかったけど、会えなくなるから悲しかった。もうちょっとで卒業だけど、最後までカッコいい6年生でいられるようがんばって、中学校でもがんばります。



・下級生のみんなが、こうやって背中を押してくれたから、残りの学校生活をお手本となりながら、楽しんでいきたい。

・僕は、とても嬉しいし悲しいです。みんなが一生懸命にぼくたちのために、発表してくれたことが嬉しく、5年生には約1ヶ月がんばってくれたことが嬉しかった。悲しかったことは、発表を見なが

ら、まだみんなといたいな一と思って悲しさがいっぱいでした。

・わたしは初めて送られる側として下級生の発表を見た。全学年の発表がすごいと思った。そして、送られる側がどんな気持ちになるか分かった。いろんな学年の「ありがとう」を聞いてとても嬉しかった。

・心のこもったメッセージやサプライズ動画が嬉しかった。特に、みんな「また逢う日まで」を歌ってくれて嬉しかった。みんなが委員会や運動会などをほめてくれて、これまでがんばってきてよかったなと思った。最後まで、みんなのお手本になれるよう責任をもって行動し卒業したい。

・下級生の成長を感じることができてよかった。送る会をして、これまでよりももっとこの学校でよかったなあと思いました。卒業に向けて、もっとカッコいい背中を見せることができるようがんばります。

・みんなからのありがとうも嬉しかったけど、僕たちみんなが入場しているときの拍手もうれしかった。

・5年生の歌の途中で、1年生から4年生も立ち上がり、急にみんなで歌い始めて、感動してうれし涙が出て、6年生の番になったときも涙が出て、せりふをわすれかけたけど、思い出して言えたけど、泣いていたので言えずらかった。僕は、1年生から5年生に本当に感謝しています。

・下級生の発表で、めっちゃ泣きました。小学校最後の思い出ができました。泣いて笑っての繰り返しだったけど、いい思い出ができました。最後私たちの6年間を動画にしてくれていたことが心に残っています。まじで、1～5年生には、感謝しかないです。

・嬉しかったことは、入場するときに5年生のみんなが合奏をしてくれて、去年とは違う送る会にしてくれました。みんなが教えてくれた私たちのよさを忘れず、中学校生活にいかしがんばっていきたいです。

・1～5年生まで、すごく印象に残るいいものだった。2年生の「組体操、やってみよう」がびっくりし、同時にワクワクしました。とてもいい送る会をしてくれて嬉しかったです。

・5年生の出し物で、委員会で自分の名前が呼ばれるところが心に残りました。サプライズムービーが流れてきたときはびっくりしました。1年生の頃の様子が流れて懐かしいなと思いました。

・6年生を送る会は、自分は、感動というより嬉しい、すごい気持ちの方が大きくて、めっちゃいい送る会をしてくれた下級生にとっても感謝しています。

・心に残ったことが3つ。1つ目は、みんな真剣に6年生の発表を聞いてくれたこと。発表のときは、みんなこちらを向いて発表を聞いてくれてうれしかった。2つ目、下級生の発表がすごかった。みんな僕たちのためにがんばって練習してくれたんだなと思った。3つ目、5年生。休み時間や授業を使って素敵な送る会になるよう飾り付けもがんばってくれたからです。僕たちは、中学校でも元気がよく挨拶がたくさんの中학생でいたいと思います。

・心のこもったメッセージで、心が温かくなって、みんなとお別れするのがすごく悲しくて涙が出そうになったけど、おもしろくてかわいい下級生を見ていて笑顔になった。中学年のメッセージもすごく伝わってきたし、5年生のメッセージで、御幸小のことを任せられると思いました。

